

令和3年2月2日より保険適用

D023 微生物核酸同定・定量検査区分 E1 (既存項目)
インフルエンザ核酸検出

【保険点数】

410点

【製品名(製造販売元)】

Loopamp[®] B型インフルエンザウイルス検出試薬キット(栄研化学株式会社)

【使用目的】

鼻咽頭拭い液または鼻腔拭い液から抽出されたB型インフルエンザウイルスRNAの検出(B型インフルエンザウイルス感染が疑われる有症状者を対象とする診断の補助)

【測定方法】

LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法(核酸増幅法)

【検体】

鼻咽頭拭い液または鼻腔拭い液

【有用性】

陰性確認済みの鼻咽頭または鼻腔拭い液(ウイルス輸送培地(VTM)またはLoopampウイルスRNA抽出試薬の懸濁液、鼻咽頭拭い液検体110/鼻腔拭い液検体100)に既知量のB型インフルエンザウイルスを添加した検体および非添加の陰性検体を用いて本製品の検出性能を評価した。その結果、RT-PCR(感染研法)を基準とし、鼻咽頭拭い液では陽性一致率95.4%(62/65)、陰性一致率100%(45/45)、全体一致率97.3%(107/110)、鼻腔拭い液では陽性一致率98.3%(59/60)、陰性一致率100%(40/40)、全体一致率99.0%(99/100)となった。

【説明】

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスによって引き起こされる呼吸器感染症である。一般的な風邪症候群に比べ症状が重く、突然の高熱、全身倦怠感などの特徴的な症状を呈する。しかし、発症初期等これらの特徴的な症状が無い場合、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)を含む他の呼吸器感染症との鑑別が困難となることがある。本品は、Loopamp[®] 新型コロナウイルス2019(SARS-CoV-2)検出試薬キット(栄研化学株式会社)及びLoopamp[®] A型インフルエンザウイルス検出試薬キット(栄研化学株式会社)と共通の検体処理液を用いることが可能で、鼻咽頭拭い液を用いることで、同じ検体でこれらの疾患の同時検査が可能である。

【留意事項】

インフルエンザ核酸検出は、インフルエンザの感染が疑われる重症患者のみに算定し、その場合には、当該検査が必要な理由について診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

【製品ページ URL】

<http://loopamp.eiken.co.jp/products/FluB/index.html>

(文責：栄研化学株式会社、

監修：日本臨床検査医学会臨床検査点数委員会)